

図11 自覚的鎮静程度とBIS値との関係

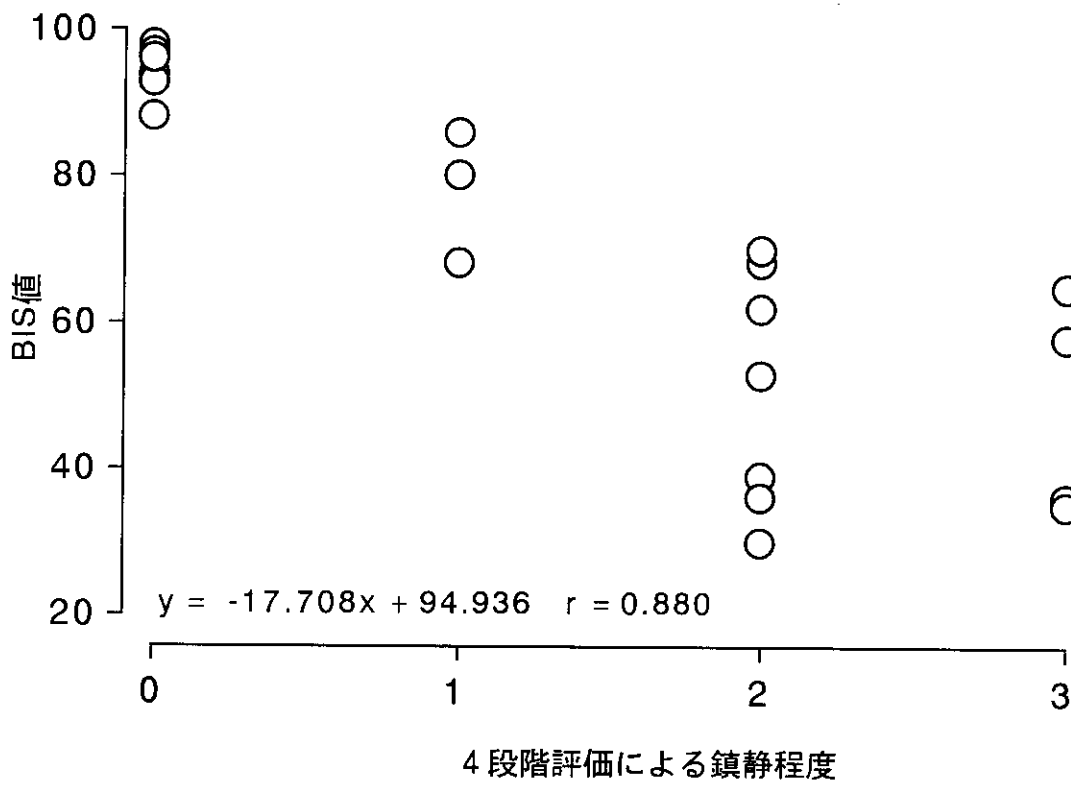


図12 4段階評価による鎮静程度とBIS値との関係

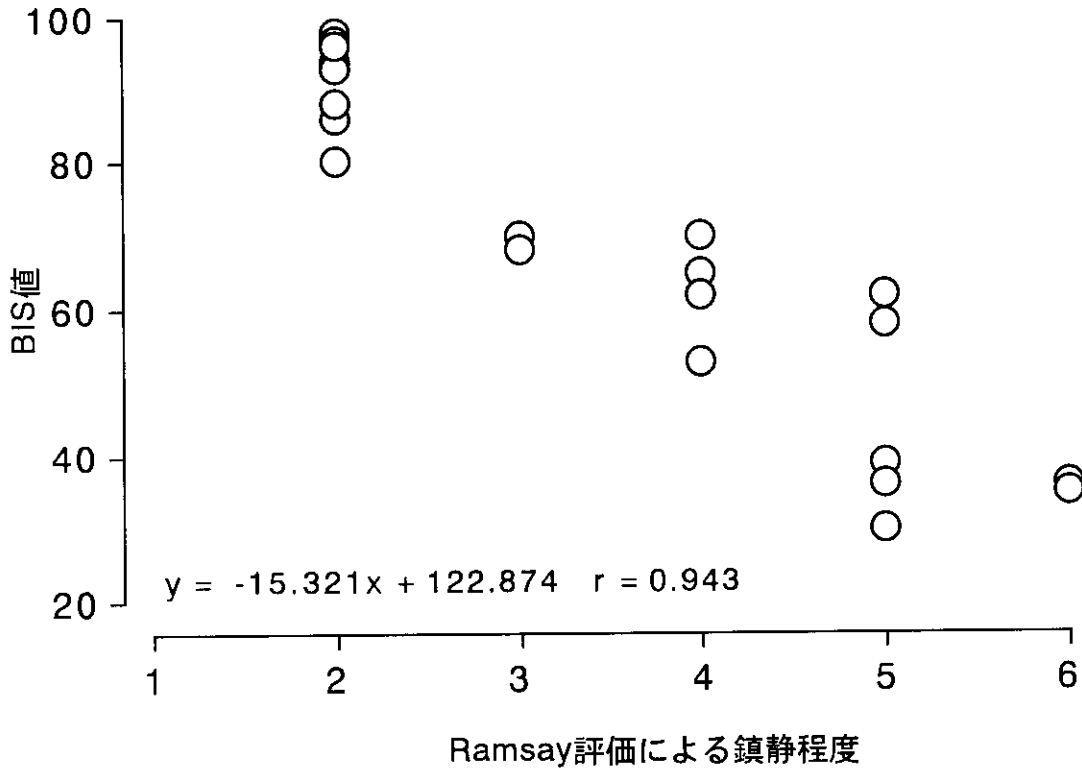


図13 Ramsay評価による鎮静程度とBIS値との関係

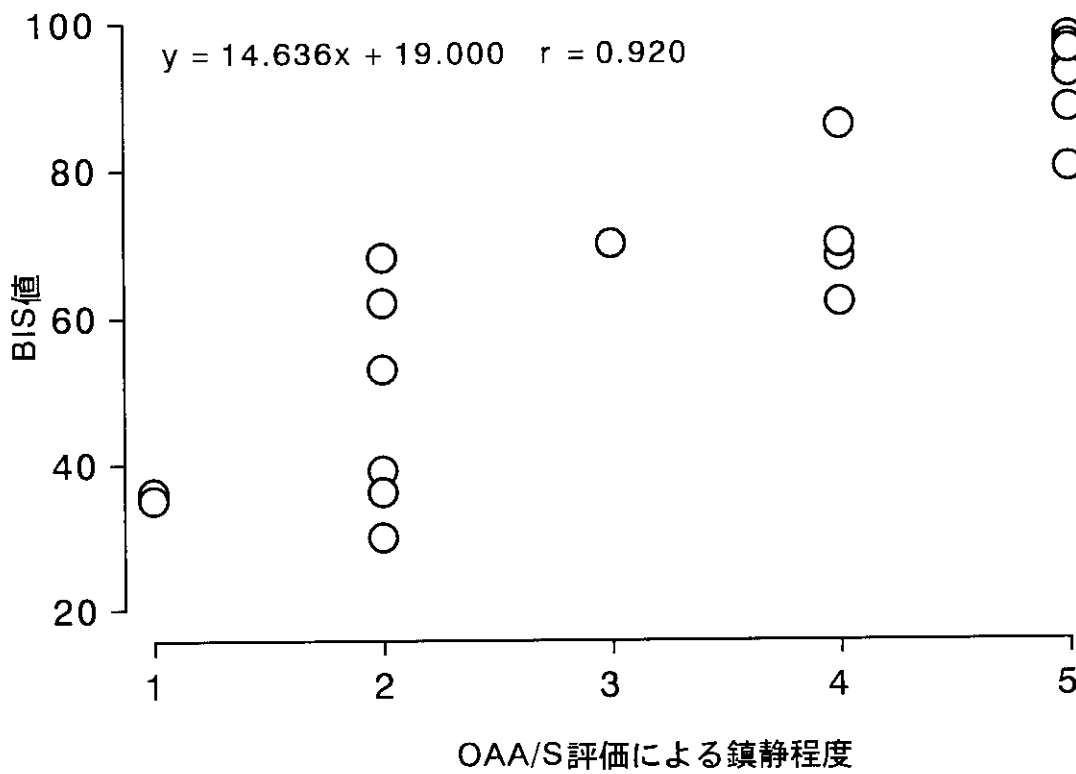


図14 OAA/S評価による鎮静程度とBIS値との関係

表1 記憶の有無について(健忘効果)

	投与前	投与90分後	中止30分後
Case 1	記憶有 (コップ)	評価不能	記憶有 (ノート)
Case 2	記憶有 (はさみ)	記憶無 (辞書)	記憶有 (定規)
Case 3	記憶有 (はさみ)	評価不能	記憶有 (スプーン)
Case 4	記憶有 (爪切り)	記憶無 (ノート)	記憶有 (スプーン)
Case 5	記憶有 (ボールペン)	記憶無 (シリンジ)	記憶有 (本)

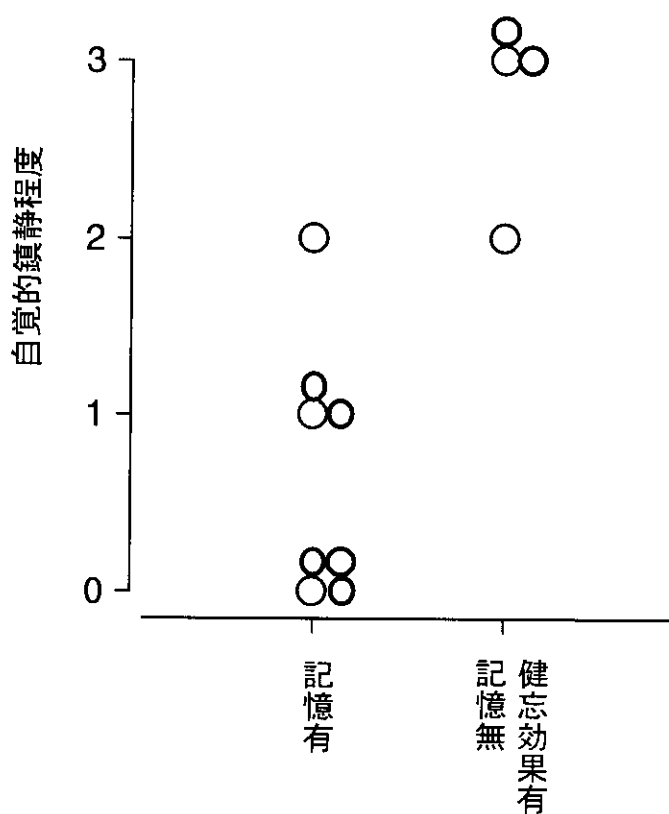


図15 健忘効果と自覚的鎮静程度の関係

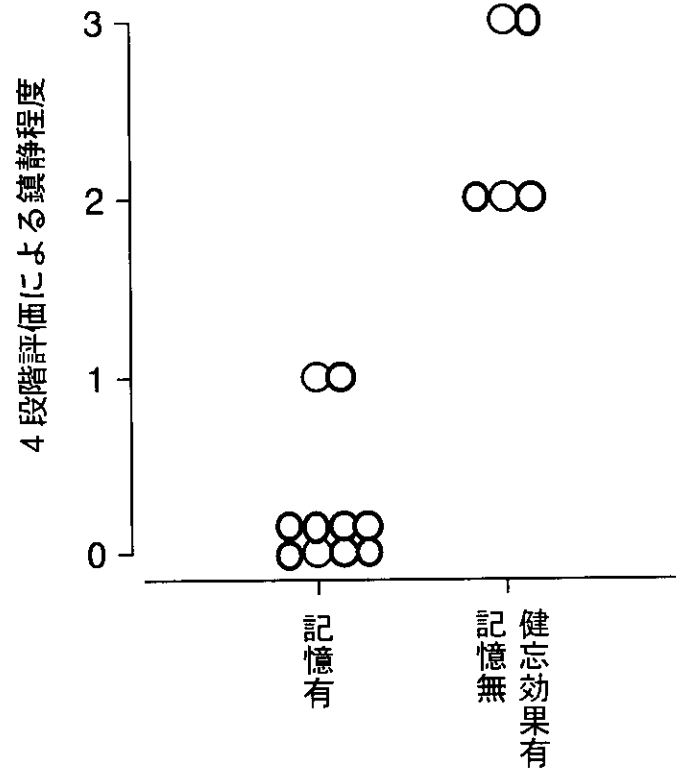


図16 健忘効果と4段階評価による鎮静程度の関係

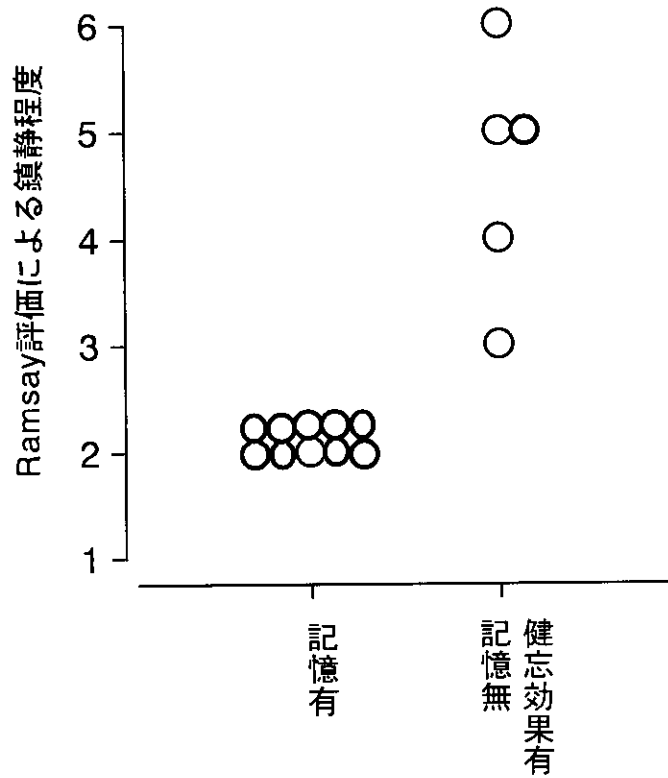


図17 健忘効果とRamsay評価による鎮静程度の関係

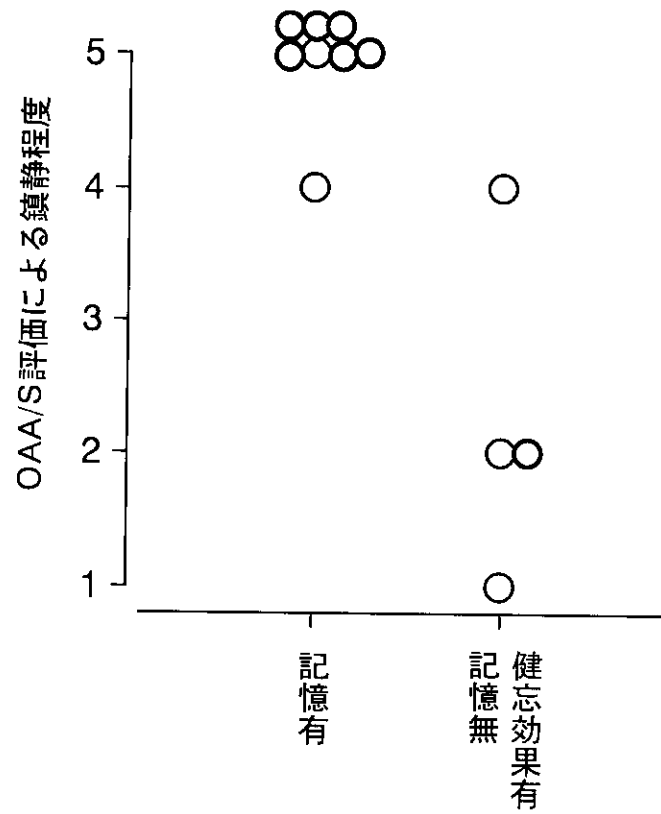


図18 健忘効果とOAA/S評価による鎮静程度の関係

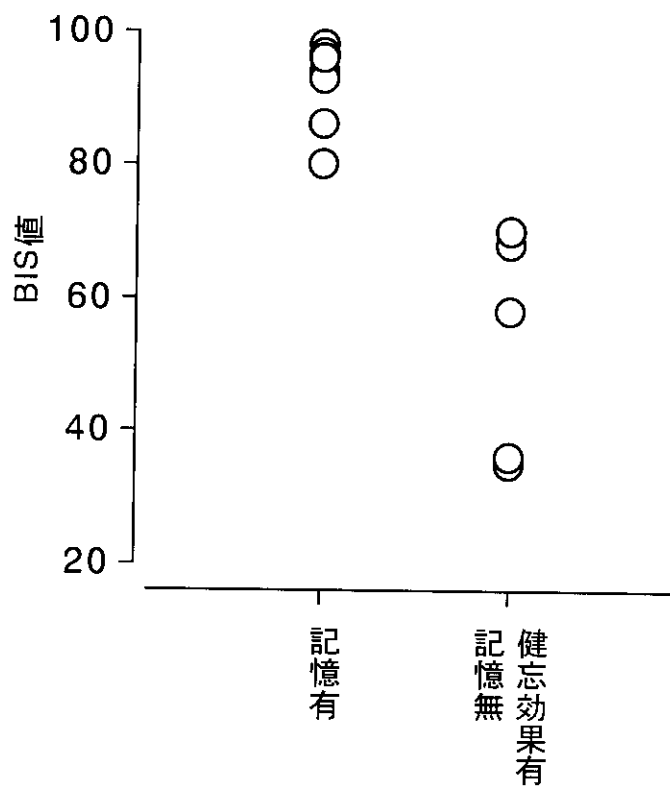


図19 健忘効果とBIS値の関係

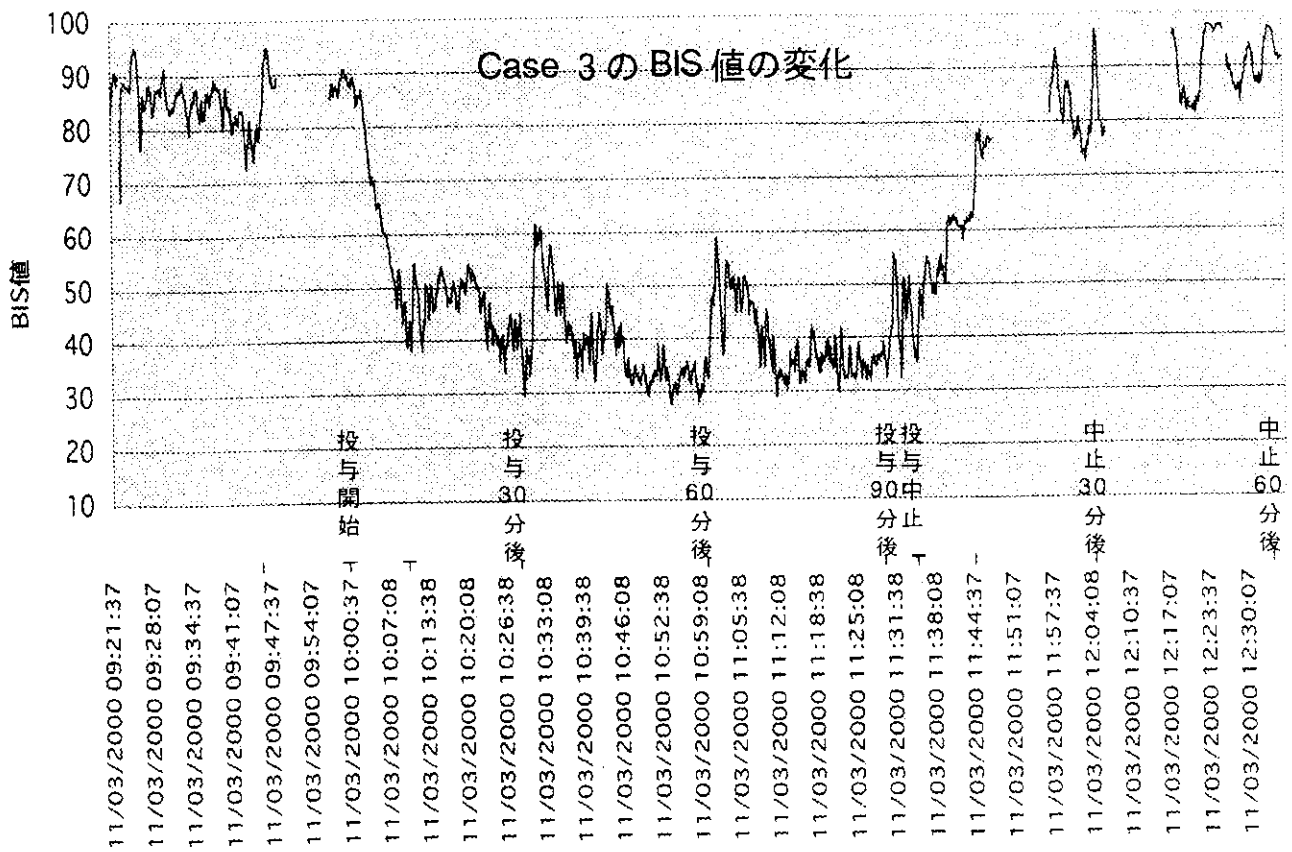
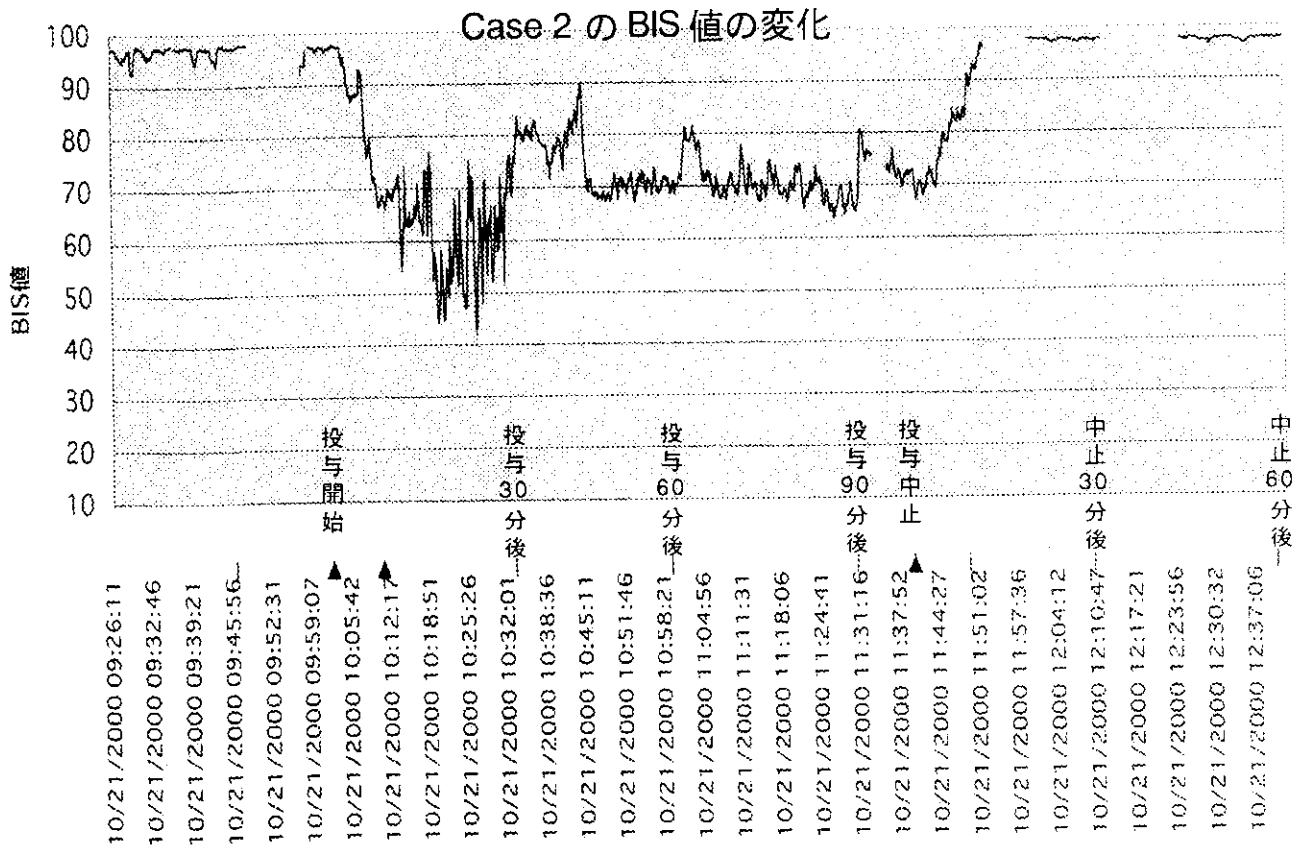


図 20 BIS 値の経時的変化